

科目名	小児看護学実習 (Clinical Practice in Child Health Nursing)			科目コード	223
開講学科	看護学科	選択区分	必修	単位数(時間)	2単位(90時間)
科目区分	専門科目	履修時期	3年次後期又は 4年次前期	関連DP	看①②③
担当教員	枝川 千鶴子、豊田 ゆかり、藤原 紀世子				
実習内容	小児各期の特性を把握し、健康障害が小児とその家族に及ぼす影響を理解するとともに、小児の成長・発達及び健康レベルに応じた看護実践の基礎的能力を習得する。また、医療チームの一員として多職種と連携し協働する態度を養う。				
実習目標	1 小児と家族の人権を尊重したケアについて理解できる。 2 健康障害をもつ小児の成長・発達や基本的生活習慣の獲得を促す技術が理解できる。 3 入院中や外来受診時の小児や家族と援助的人間関係を築くことができる。 4 健康障害を持つ小児と家族をアセスメントし、看護計画に基づいた実践ができる。 5 小児に行われる検査・処置について必要な援助ができる。 6 継続看護と多職種の連携について考える事ができる。				

授業計画

実習内容	
1 実習場所：愛媛県立中央病院 愛媛大学医学部附属病院	
2 実習期間：2週間	
3 実習時間：愛媛県立中央病院 8:30 - 16:30 愛媛大学医学部附属病院 8:00 - 16:00	
4 実習展開：詳細は実習要綱を参照	
成績評価方法	実習評価表(100点)の項目について、実習内容および到達度、実習態度を点数化し評価する。
教科書	小児看護対象論、小児看護方法論、臨床病態学Ⅲで使用したもの
参考図書等	石黒彩子・浅野みどり・蒲池吉朗ほか「発達段階からみた小児看護過程+病態関連図」(医学書院) 医療情報科学研究所「病気が見える vol. 1 消化器、vol. 2 循環器、vol. 4 呼吸器、vol. 5 血液」(メディックメディア)
授業時間外の学習について	NICU/GCUの見学実習までに、事前の課題学習を行なっておくこと。
関連科目	155 臨床病態学Ⅲ、220 小児看護対象論、221 小児保健、222 小児看護方法論、227 母性看護学実習 233 家族看護論 本科目⇒245 総合実習、248 小児看護特論
備考	